# 一般質問

6月13日、14日、17日の3日間にわたって一般質問を行いました。一般質問とは市政全般について市の考えなどを聞くもので、26人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。

会派名は略称です。(正式名称は欄外参照)

録画映像はこちら

## 商工業、観光、文化、農林水産業、港の整備など

### 経済観光 長期ビジョンやマーケティングに基づいた観光戦略を 維新

**問** 長期ビジョンやより緻密なマーケティング等に基づいた精度の高い観光戦略を立て、ハード整備を含む観光施策をつくる必要があると考えるが、これからの観光施策の長期ビジョンと中長期の戦略の方向性を問う。

**答** 現在策定を進めている第10次市基本計画の中で観光施策の方向性を検討するとともに、観光を取り巻く環境やニーズの変化等に柔軟に対応し、経済のさらなる活性化に向けて持続可能な観光振興にしっかり取り組んでいく。

### 経済 商店街電子商品券の販売プラットフォームの一元化を 自民

**問** 商店街プレミアム付き商品券の発行支援は、消費を喚起する効果的な事業である。この事業を持続可能とするため、電子商品券販売に関する共通プラットフォームを作り事務局機能を集約してはどうかと考えるが所見を。

**答** 商店街支援、キャッシュレス推進の観点から、電子商品券販売に関する共通プラットフォームを研究しているが、システム運用費や換金手数料などの負担、商店街の賛同など、課題が多く、引き続き研究を進めていく。

### 経済 企業型確定拠出年金の加入促進を 新風

**問** 企業型確定拠出年金の加入率を上げていくことは、将来の街の発展と社会保障の観点からとても大事である。市が企業型確定拠出年金導入のきっかけづくりを進めるべきと考えるが所見を。

**答** 企業型確定拠出年金制度の普及については、国において金融経済教育推進機構が設立され、※金融リテラシーの向上に向け、中立的な立場から金融経済教育を提供する取り組みが始められており、その取り組みを注視していく。

※金融リテラシー
経済的に自立し、より良い生活を送るために必要なお金に関する知識や判断力

### 文化 福岡城の天守閣復元について市の考えを問う 市民ク

**問** 天守閣復元の可否についてさまざまな情報を聞くが、今後復元に足る史料などの発見や、さらなるルールの緩和などで復元が可能となった場合、復元を積極的に進めたいと考えているのか。

**答** 福岡城の天守閣については、現在、有識者などで議論されており、幻の天守閣ライトアップ事業も終えたばかりである。今は、市民に福岡城や天守閣に関心を持ってもらい、福岡の歴史に思いをはせてほしいと考えている。

### 港湾 博多港の特定利用港湾指定について市の考えを問う 市民ク

**問** 今回の特定利用港湾指定は、有事を想定し、自衛隊が平時より港湾施設を迅速に使えるようにしているのではないか。軍事的な訓練で港湾施設を利用することはできないと考えるが所見を。

**答** 博多港は九州全体の市民生活や経済活動を支える重要な役割を果たしている。特定利用港湾となっても、これまで通り、市民生活の安全を確保するという立場で、関係法令などに基づき、自衛隊や海上保安庁の利用について適切に対応していく。

## 社会福祉、保健衛生、住宅、建築、都市計画、公園など

### 交通 次期都市交通基本計画にシェアモビリティの位置づけを 自民

**問** ※シェアモビリティが安全に利用され、公共交通網を補完して機能する市の将来の姿を思い描くときに、次期都市交通基本計画にシェアモビリティの位置づけを明記すべきと考えるが所見を。

**答** シェアモビリティは、手軽で多様な移動ニーズへの対応や回遊性の向上に寄与するものであり、公共交通と連携させることが重要。引き続き、関係局の取り組みと併せ、市民や議会、有識者、交通事業者などの意見を聞きながら検討を進めていく。

※シェアモビリティ
個人が所有するのではなく、共有して使用するシェアサイクルなどの移動手段

シェアモビリティの一例であるシェアサイクル

### 交通 新たな技術の活用を視野に入れた交通対策の検討を 自民

**問** 多くの人の移動を支えていくに当たり、新たな技術の活用がますます重要になる。都市交通基本計画の改定を機に、新たな技術の活用を視野に入れながら、都心部をはじめとした交通対策を検討すべきと考えるが所見を。

**答** 計画の改定に当たっては、コンパクトな都市といった強みも生かせる交通ネットワークや、都心部の交通対策など、今後の基本的な方針を検討している。新たな技術の活用といった視点も踏まえながら検討を進めていく。

### 公園 雁の巣※RCを競技者も帯同者も楽しめる魅力的な公園に 新風

**問** 雁の巣レクリエーションセンターについて、スポーツ競技者と帯同者のどちらにも優しく、楽しく、魅力的な場所としてのスポーツパーク化を念頭に置いた施設整備の検討を強く要望するが見解を問う。

**答** 雁の巣レクリエーションセンターは、国営海の中道海浜公園の計画地の一部を、市が国から借地し設置した施設であるが、今後、公園の全体完成に向けて、利用状況なども踏まえ、あり方を国と協議していく。

※RC
レクリエーションセンターのこと

### 保健 自殺に追い込まれることのない社会の実現を 市民ク

**問** 自殺の背景には精神保健上の問題だけでなく、さまざまな社会的要因があり、自殺対策は各局にまたがる施策である。自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けた決意を問う。

**答** 全庁横断的な取り組みの推進はもとより、保健、福祉、医療、教育、労働などの関係機関・団体との連携の充実・強化を図り、生きることの包括的な支援となるよう自殺対策を強力に推進し、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指していく。

### 保健 開設を目前に控えた今、福岡市保健所の再編を問う 自民新

**問** 7区にある保健所が福岡市保健所として再編され、各区の感染症業務が集約されるのを機に、保健所の広域的・専門的機能を着実に強化してほしい。7月に始動する市保健所をどのような保健所にしていくのか所見を問う。

**答** 市保健所については、指揮命令系統を一元化し、感染症等の広域的・専門的機能の強化を図り、健康危機管理能力の一層の向上に取り組む。常に危機意識を持って市民の命と健康を守る保健所を目指ししっかりと取り組む。

### 生活衛生 火葬待ちを発生させない取り組みを 自民

**問** 高齢化率の増加に伴い亡くなる方も増えていく。市葬祭場において火葬待ちが発生しないような取り組みや火葬炉の整備が必要と考えるが、今後、市はどのように取り組むのか。

**答** 令和8年度から12年度にかけて火葬炉設備などを順次更新していくこととしており、火葬炉の運転回数を1日2回転から3回転にするとともに、火葬受付時間を2時間延長することで、火葬待ちの事態が発生しないよう取り組んでいく。

### 福祉 介護サービス事業業務継続計画の運用サポートを 維新

**問** 介護サービス事業業務継続計画が4月より義務化されたが、計画策定が目的ではなく、いかに実効性のある運用ができるかがポイントである。積極的なサポートが重要と考えるが所見を。

**答** 災害や感染症が発生した場合でも必要な介護サービスを継続的に提供できる体制の構築は極めて重要である。集団指導や運営指導に加え、最新の知見の情報提供や研修の実施、関係団体との意見交換など、業務継続計画の実効性を高めていく。

## 環境、道路、下水道、河川、消防、水道、地下鉄など

### 環境 啓発だけでなく具体的な熱中症対策を急いで実施すべき 共産

**問** 熱中症対策を市民啓発で終わりとせず、電気代の支援、エアコン設置の助成、広いスペースの※クーリングシェルターの設置と物品の充実等、急いで実施すべきと考えるが答弁を求める。

**答** 市独自にクーリングシェルターへ飲料水等の提供を予定している。引き続き、効果的な啓発を行うとともに、クーリング

↖